

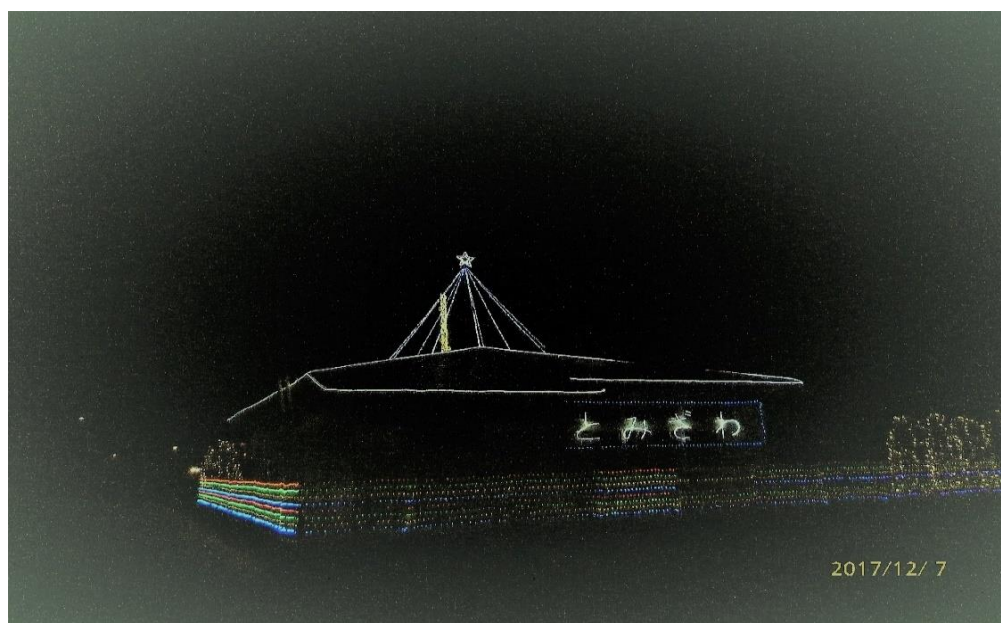
富沢地区地域計画書

(令和5年度から令和9年度まで)

☆ 将来にわたり、富沢区民が明るく元気で・安全・安心に暮らせる生活環境をつくれます。☆

《元気な挨拶と 笑顔あふれる富沢区》

☆ 希望のひかり



富沢イルミネーション（富沢集会所）

～ 目 次 ～

- 1、 富沢区の概要
- 2、 富沢区の特徴と課題
- 3、 地域将来の目標
- 4、 地域計画の基本方針
- 5、 活動計画
- 6、 施設計画

1、 富沢区の概要

1、 地域の特徴

愛宕山から南に13沢に広がる自然環境豊かな農村地帯です。

小規模農家が大半で、会社勤めを余儀なくされる地域です。

地域には、寺、神社、沢の数より多い溜池(現在18戸)、県指定文化財の富沢磨崖仏群や、町指定の天然記念物である富沢1本萱(樹齢500年)、銘木100選の常光寺のサザンカ、大仏前の杉木など、里山ハイキングコースの拠点にもなっています。

また、平成25年8月に槻木小学校富上分校跡地の一部を活用した直売所「とみかみ」の駅「とみかみ」が営業して地元(富沢・上川名地区)で取れた新鮮な農産物等を販売しております。



天然記念物 富沢の1本カヤの木(樹齢500年)



富沢の磨崖仏群(大仏)

2、 地域の動態(人口、世帯数)

年	男	女	計	世帯数
平成25年4月	135	125	260	93
令和3年4月	110	100	210	78
令和4年4月	111	95	206	79
令和4年12月	108	88	196	77

※ 平成15年には88世帯327人

2、 富沢区の特徴と課題

1、 環 境 良いところ

- ☆ ・ 緑が綺麗で空気おいしい。自然環境に恵まれている。
- ・ 磨崖仏群を始め、たくさんの碑が遺されている。
- ・ 旧槻木小学校富上分校(現 富上生涯館)が大切に管理され、その施設がプチ道の駅(富上)、として活かされている。

課 題

- ★ ・ 荒れた遊休農地が見受けられる。高齢化のため離農。
- ・ 少子高齢化が進み、若い人が少なくなっている。
- ・ 高齢者の夫婦、1人暮らしが増えてきている。

2、 福 祉

- ・ 高齢化により老人クラブの活動の見直しが求められる。
- ・ カラオケ等を通して各団体との交流を望む。
- ・ 神社、公園、主要道路の植栽などの活動を進めたい。

生 活

3、 良いところ

- ☆ ・ 近所同士、お互いに隅々までわかり合っている。(気軽に話せる)
- ・ 山林、田畑が多く、自然に恵まれている。
- ・ 盆踊り、秋春のお祭り、敬老会などの地域行事が有る。
- ・ 若者達だけでやる イルミネーション(表紙写真)が有る。

課 題

- ★ ・ 高齢化により離農者が多い。(他人頼みが増えている。)
- ・ 通院が不便である。(高齢化により免許返納者がある)
- ・ 地元にお店が無い。(店まで3km)
- ・ 下水道が整備されていない。

各種団体及び活動概要

- ・ 神楽保存会、富沢イルミネーション会、鳥獣害対策協議会、
子供育成会、防火クラブ、老人会、保全隊、等

3、 地域将来の目標

富沢区民が明るく元気で安全・安心に暮らせる生活環境を作ります。

内 容

- ・ 高齢者でも安心して暮らせる地区
- ・ お互いに助け合い、楽しく暮らせる地区
- ・ 防災、防犯、防火の対策が充実し、災害時でも安心して生活の出来る地区
- ・ 元気・活発・互いの声かけが気楽に出来、笑い声の聞こえる地区
- ・ 買い物に便利な地区
- ・ 安心して子育てが出来る地区
- ・ 緑や、花が咲き乱れている地区(深山神社に40本の桜)

～キャッチフレーズ～

元気な挨拶と笑顔あふれる富沢区



桜植栽 40本の桜を植栽した深山神社裏山（令和5年1月現在）

4 地域計画の基本方針

1) 生活環境保全に区民全員で取り組む

- 江払い→用水路の江払い、江刈りを実施し農村環境の保全に取り組む。
- 道路の清掃活動→区内主要道路と各家庭周辺の道路草刈り、ゴミ拾い。
- 林道、溜池→溜池、林道草刈り 区内一斉に。
- スイセン植え、他の花を主道路沿い(16号線)に植える。

2) 防犯・防災

- 防災訓練→防災訓練を毎年実施し、いざというときに備える。
- 救護訓練→要援護者の所在を確認し、避難場所への誘導訓練等をこなう。
- 救命訓練→応急処置の仕方やAEDの使い方を訓練時習得し、いざという時に備える。
- 水害対策→洪水になりやすい場所の巡回。点検(区役員も消防と連携。)

3) 助け合い

- 年次総会→富沢区の総会。(懇親会を行ない、コミュニケーションを育む。)
- 新旧役員交流会→区役員との交流を深める。
- 両区レクリエーション→上川名地区と合同で行ない両区の親睦と健康増進に努める。

4) 生活基盤の整備

- 元旦祭→元旦を御祝いする神社・寺主体行事を行ない区民の交流を図る。
- 新春交流会→上川名地区と合同で行ない隣区との交流を図る。
- 富沢イルミネーション→11月末に飾り付け翌年まで点灯。

5) 伝統文化・遺跡

- 春・秋祭→氏子による春・秋祭りを実施する。
- 神輿渡御→地域の文化である神輿渡御を実施する。
- 神楽→地域の伝統文化である神楽の存在を・継承に努める。
- 敬老会→高齢者への感謝の気持ちを表す敬老会を実施する。

6) ハード事業

- 16号線開通に合わせ栈敷場に、花を植栽をする。
- 集会所の駐車場を整備したい。
- 防災設備の倉庫→防災設備の収納倉庫を設置する。

5、活動計画 ソフト面

項番	分野	事業名	活動主体	目的と活動内容	事業実施予定(年度)					備考
					5	6	7	8	9	
5・1	環境保全	江払い、江刈り	区一斉	用排水路の江払い、江刈りにて環境保全に努める	○	○	○	○	○	
		近隣道路の清掃	班代表	近隣道路の、ゴミ、空き缶拾い。環境美化	○	○	○	○	○	各班2名ずつ
		近隣道路の草刈り	区一斉	年2回、近隣道路の草刈りを行なう。環境美化	○	○	○	○	○	
		溜池、林道の草刈り	区一斉	年2回、溜池、林道のく盛りを行なう。環境美化	○	○	○	○	○	
		主要道路のスイセン植え	班代表	秋、環境美化	○	○				各班2名ずつ
5・2	防犯・防災	防災訓練	自主防災	年1回は必ず自主防災訓練を実施する。防災意識向上	○	○	○	○	○	富沢地区総合自主防災訓練
		救護訓練	区役員	防災訓練時、消防署員の指導をお願い、自分の身に付ける。	○	○	○	○	○	の日に全て行なう。
		救命訓練	区役員	AED等の防災器具の使い方の訓練も指導を受ける。	○	○	○	○	○	広域消防署指導のもと
		水防パトロール	消防団 評議委員	台風時の事前パトロール実施 台風が来れば何度でも	○	○	○	○	○	時間雨量50mm超える時
5・3	助け合い	年次総会	区役員	富沢地区の総会、後区民交流懇親会	○	○	○	○	○	
		新旧役員交流会	役員全員	年度末、新旧役員顔合わせ会。助け合いの基本。	○	○	○	○	○	
		両区レクリエーション	両区役員	上川名区との交流。	○	○	○	○	○	
5・4	生活基盤	元旦祭	神社、寺	神社氏子、寺檀家各会場で時間ずれてやる	○	○	○	○	○	
		新春会	区代表者	上川名地区と、交互会場で実施。	○	○	○	○	○	
		いこいの日	役員	富沢地区の老人会(明星会)の方参加で実施。	○	○	○	○	○	
		敬老会	両区役員	富沢・上川名両区合同で実施する。	○	○	○	○	○	
		富沢イルミネーション	区の若者達	富沢イルミネーション飾り付け	○	○	○	○	○	
5・5	伝統文化 ・遺跡	春・秋祭り	神社役員	氏子により、春・秋祭りを実施。	○	○	○	○	○	
		神輿渡御	神社役員	地区の伝統文化である御輿渡御を実施。		○		○		
		神楽	神楽保存会	春・秋祭りの前夜祭で実施する。	○	○	○	○	○	

6、施設計画

ハード面

項番	分野	事業名	活動主体	目的と活動内容	5	6	7	8	9	備考
5・6	環境美化	花の植栽	区	16号線開通に向け、区中心部棧敷場に、花を植える(土盛り必要30万)	○	○	○	○	○	はなの町柴田町づくり
5・6										
		集会所の駐車場の拡幅	区	駐車場が狭く、洪水に弱い。現在駐車場の裏側に儲けたい。(200万)			○	○		
				(土盛り必要)						
5・6	防災設備	集会所に防災倉庫を造る	区	現集会所内であふれている、防災設備倉庫を造りたい。(50万)			○			